

“スペースシャトル・ディスカバリー号(STS-124)の準備状況”

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。

NASAケネディ宇宙センター(KSC)では、スペースシャトル・ディスカバリー号(STS-124ミッション)の打上げに向けた準備が進められています。

オービタ整備施設(Orbiter Processing Facility: OPF)では、米国時間3月28日に、ディスカバリー号のペイロードベイ(貨物室)のドアが閉じられました。また、スペースシャトル組立棟(Vehicle Assembly Building: VAB)では、STS-124ミッションに使用される外部燃料タンク(ET-128)の整備作業が行われています。今後、ET-128は固体ロケットブースタ(Solid Rocket Booster: SRB)と結合されたのち、ディスカバリー号と結合される予定です。

STS-124ミッションの最新情報や詳細は以下のホームページをご覧ください。

●STS-124ミッション

<http://kibo.jaxa.jp/mission/1j/> (JAXA: 日本語)

http://www.nasa.gov/mission_pages/shuttle/main/index.html (NASA: 英語)

●星出宇宙飛行士ジャーナル“Tsukuba, Station, S/G1”

<http://iss.jaxa.jp/astro/hoshide/journal/>



ペイロードベイ(貨物室)のドアを閉じる様子
(提供: NASA)

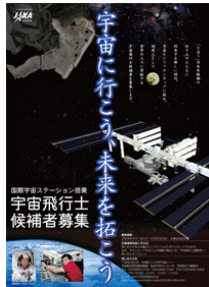
“きぼうトピックス”

☆「宇宙に行こう、未来を拓こう」宇宙飛行士募集開始！

JAXAでは、「きぼう」日本実験棟の運用・利用を確実にを行うため、ISSへの長期滞在に対応可能な日本人宇宙飛行士の候補者を新規に募集・選抜します。今回募集する宇宙飛行士は、最長6ヶ月程度ISSに搭乗し、ISSと「きぼう」日本実験棟の運用・維持を行うとともに、宇宙環境を利用した様々な実験・研究を担当します。応募受付期間は2008年4月1日(火)から6月20日(金)までです。多数のご応募をお待ちしております。

●国際宇宙ステーション搭乗宇宙飛行士募集

<http://iss.jaxa.jp/astro/select2008/>



“今週の国際宇宙ステーション(ISS)”

☆最初のISS構成要素打上げから3427日経過しました

☆第16次長期滞在クルーのISS滞在は179日

(ギャレット・リーズマン宇宙飛行士は26日)経過しました

☆ISS動向

第16次長期滞在クルーのペギー・ウィットソン、ユーリ・マレンチェンコ、ギャレット・リーズマン宇宙飛行士は、欧州補給機(Automated Transfer Vehicle: ATV)のドッキングや、プログレス補給船(28P)の分離に伴う作業など、忙しい日々を過ごしました。

4月3日午後11時45分、ATV初号機「ジュール・ヴェルヌ」は、ISSの「ズヴェズダ」(ロシアのサービスモジュール)後方にドッキングしました。

4月7日午後5時50分、ソユーズ宇宙船(16S)の到着に備え、プログレス補給船(28P)がISSから分離しました。第17次長期滞在クルーのセルゲイ・ヴォルコフ、オレグ・コノネンコ両宇宙飛行士と、初の韓国人宇宙飛行士となるイ・ソヨン氏を乗せたソユーズ宇宙船(16S)は、4月8日午後8時16分にカザフスタン共和国バイコヌール宇宙基地から打ち上げられ、4月10日にISSにドッキングする予定です。



ISSとドッキングするATV(提供: NASA)

“インフォメーション”

☆「みんなの“きぼう”宇宙で広がる世界の“きずな”」4月19日(土)筑波宇宙センター特別公開！

筑波宇宙センターでは、4月19日(土)に特別公開を実施します。「きぼう」日本実験棟関連では、STS-123ミッションから本格稼働を開始した「きぼう」運用管制室の公開、STS-124ミッションに搭乗する星出宇宙飛行士への応援メッセージ募集などのほか、楽しいイベント盛りだくさんで皆様をお待ちしております。4月19日(土)はぜひ、皆様で筑波宇宙センターにお越し下さい。

●平成20年度科学技術週間 筑波宇宙センター特別公開のお知らせ

http://www.jaxa.jp/visit/tsukuba/topicslist_j.html



問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> Eメール kibo-pao@jaxa.jp

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。